



## 『命の尊さについてぼくが思うこと』から

みなさんは、山田倫太郎さんという方をご存じですか。

実は私が彼のことを知ったのは、わりと最近。でも、「え〜っ、結構前から知ってるよ」という人も多いのではないのでしょうか。

彼は、生まれつき重い心臓の障害を抱えながらも、ポジティブで明るい人柄と核心を突いた、胸にしみる言葉が大きな反響を呼び、2015年の24時間テレビにも出演しています。

残念なことに2020年、18歳でその生涯を閉じてしまいましたが、彼の著書の中にも人生を精一杯生き抜いた姿が色濃く遺され、私たちに様々なメッセージをくれたと思います。

あるインタビューの中で彼は「一番嬉しいことは何ですか」の問いに「普通に過ごしていること」と答えていました。

幼い頃から手術と入退院を何度も繰り返し「普通に過ごすこと」の難しさを誰よりも身をもって知っています。

何も考えずに呼吸できること、食事が摂れること、楽しいことがあれば笑えることなど、意識しなくても過ごせている「今」を、あらためて感謝して生きなければいけないと教えてもらった気がしました。

よかったら皆さんも山田倫太郎さんの著書『命の尊さについて思うこと』を読んでみませんか。

(保健部主任 道合)

## 『産業科フェスティバル!?!』(10月4日)

10月4日(金)は産業科のトレイルウォークでした。ところが海の風が強く断念。そこで、校内でも楽しめるように、『産業科フェスティバル』と称し、スポーツ大会のようなものが行われました。内容は学級対抗バレーボール大会!!

急きょ賞状や商品が用意され、生徒のやる気はUP、勝つ気はMAXに!

決勝は3学年同士の対決。結果は3-1が優勝となりました。

トレイルウォークは中止になりましたが、とても楽しく充実した一日となりました。

次年度は、絶対みんなで完歩するぞ!!

(増尾)



## 防災食を食べてみました!(10月8日)

1年8組では、アイフードプロジェクトの一環で缶詰や防災パンを食べ比べ、8組がおすすめする防災食をテーマにポスターを作成しました。

保存期間も大切ですが、何よりも味が大切!ということで大人気だった商品は、焼き鳥缶とポテトサラダ缶でした!みんなで「これもおいしい!」と話しており、すべてがおすすめになりました。(岩岡)



## 作品制作(10月11日)

3年4組では、美術で津軽塗風コースターの製作に取り組みました。コースターに塗る3色を自分で選択し、丁寧に塗り重ねていきました。その際、後からやすりをかけた時に、色が出やすいように凹凸をつけるように気を付けて塗りました。

やすりをかけると、津軽塗のような模様が本当に浮かび上がり、皆驚きながらも素敵な作品になり、喜んでいました。(馬場)



## 令和6年度八高支祭(10月18日~19日)

10月18日(金)、19日(土)に八高支祭が行われました。一日目はステージ発表!ファッション部門、パフォーマンス部門に計20組が出場し、生徒が考えた衣装や内容を披露し、多くの生徒から手拍子や歓声があがり起こりました。二日目は製品や商品の販売や実演、説明。多くの方に商品を購入していただきました。フィナーレは一日目に行われたステージ発表各部門の上位3組によるアンコールを行いました。生徒はこれまでの日々の学習の成果を発揮し、すばらしい八高支祭となりました。(羽澤)

